

日が延びて、「光の春」といわれるころ。マンサク、ウメ、ボケなどの木々の花が咲き始め、シジュウカラのさえずりも本格的になってきます。駒場野公園の雑木林では、ウグイスカグラの花が一つ二つと咲き出します。いかにもウグイスが止まりそうなヤブ

状の木で、ちょうど初音を聞かせてくれるころ花をつけるので、この名がつけました。駐車場の縁や土手に、ツクシが伸びているのが見つかります。ツバキが咲き出して、メジロやヒヨドリが甘い蜜に舌鼓を打ちます

1 上空にヒメアマツバメを見ることがある



2

3 節分 目黒川ボラの幼魚群が見られる

4 このころ立春 東京冬日終わるころ

5 ウグイスカグラ咲きだす

6 目黒川ユリカモメ多く見られるころ

7

8 マンサク咲きだすころ

9 ハルノノゲシ咲く 大阪ウメ開花

10 ヒヨドリがクロガネモチの実を食べ始めるころ

11 建国記念日 ツクシ顔を出すころ

12 ヒキガエル産卵始めるころ

13 シラサギ類が民家の庭を訪れる

14

15

16 シメが庭を訪れるようになるころ

17 ホトケノザ咲く

18

19 このころ雨水 京都ウメ開花 静岡タンポポ開花

20 オニタビラコがロゼット葉で冬越し

21

22 春一番の吹くころ

23 那覇ウグイス初鳴

24 フキノトウの見られるころ 高知タンポポ開花

25 ハナダイコンが咲きだす

26

27 高田で積雪 377cm(1945年) 鹿児島モンシロチョウ初見

28 ハコベ咲く 仙台ウメ開花 高知・熊本ウグイス初音

29



ヒキガエル

3 March *弥生*

月の別名▶桜月(さくらづき) 花見月(はなみづき) 春惜月(はるおしみづき) 15日の日の出5時53分⇒日の入り17時48分 太陽のいる星座▶うお座★2月19日～3月20日★ 啓蟄▶冬ごもりの虫たちが姿を現すころという意味。ヒキガエルが冬眠から目覚め産卵するころ。春分▶昼と夜の長さが同じになる日。この日の前後7日間が春の彼岸

東横線の土手に紫色のハナダイコンが咲き出し、目に映る景色も春の色であふれてくるころ。ヒキガエルの産卵も終わり、水辺にはおたまじゃくしを探す子どもたちの姿があります。駒場野公園では、雑木林の更新のために切ったコナラやクヌギの枝で炭焼き

やキノコの菌うち作業が行われます。自然からの恵みを大切にしていたかつての里山の暮らしを伝えようと、地域の人たちが活動しています。中目黒公園では、草団子作りの体験も。卒業式のころには、ソメイヨシノが咲き出して、いよいよ春が本番です

- 1 バナナ虫(ツマグロオオヨコバイ)が春風に飛び出す
- 2 ポケ咲きだすころ
- 3 桃の節句
ジンチョウゲ咲きだすころ
- 4 駒場野公園雑木林の管理で炭焼きをすころ
- 5 東京ウグイス初音
金沢ウメ開花
- 6 このころ啓蟄
鹿児島ツバメ初見
- 7 甲府・福岡ウグイス初鳴
- 8 福島ウメ開花
那覇ツバメ初見
- 9
- 10 まだ寒いのにキチョウを見るころ 神戸ウグイス初音
- 11 金沢ウメ開花 東京 30cmの降雪記録(1969年)
- 12 ナナホシテントウ活動を始めるころ
- 13 名古屋タンポポ開花
鹿児島ツバメ初見
- 14 駒場野公園しいたけの菌打ちのころ 熊本ツバメ初見
- 15 モンシロチョウ初見のころ
コブシ咲きだすころ
- 16
- 17 ヒメオドリコソウ咲く
- 18 このころ彼岸 駒場野公園コヒガン桜咲きだすころ
- 19 椿の黄色い花粉を顔につけたヒヨドリを見るころ
- 20 レンジャクが飛来するころ
- 21 このころ春分 春分の日
- 22
- 23 高知ソメイヨシノ開花
- 24
- 25 菜種梅雨のころ
- 26 ハルジオン咲く
- 27 駒場野公園ヤマガラを見ることがある
- 28 クサイチゴ咲きだすころ
東京ソメイヨシノ開花
- 29 甲府ソメイヨシノ開花
神戸・名古屋ツバメ初見
- 30 ヘビイチゴ咲きだすころ
大阪ソメイヨシノ開花
- 31 ハナダイコン花盛り
カラスノエンドウ咲く

